

広島グリーンアリーナの有効利用に係る意見交換会（第1回）
の実施結果について（報告）

スポーツ推進課

1 要旨

5月14日（水）に実施した広島グリーンアリーナの有効利用に係る意見交換会（第1回）での意見等は次のとおりである。

2 事務局から説明した主な内容

項目	説明内容
有料興行制限を10%とした理由等	○総務委員会資料に基づき、平日、休日の利用状況等について説明した。 ○平成18年度に指定管理制度を導入した時点で、スポーツと興行の調和がとれていた割合が10%である。 ○ドラフラなどのスポーツ興行は10%に含めない。
利用調整スケジュール	○利用調整は、コンサートや大規模スポーツイベントを早期内定した後に、各スポーツ団体の1次利用調整を行っている。 ○ドラフラの試合日程は、コンサートや大規模スポーツイベントに優先して利用調整を行うことになる。
コンサートキャンセル状況	○コンサートについては、アーティストの体調不良やスケジュール変更など、一定程度のキャンセルが出ることを前提として早期内定を行っている。
学校体育祭での利用状況	○近年、学校体育祭での利用が増加している。暑熱対策が主な理由である。 ○平日の利用であるが、6月に利用希望が集中しており、お断りしている学校もある。

3 主な質疑

質問	回答
●使いたいんだけど使えないという声はどれくらいあるのか。	○早期内定の後、1次利用の調整を行っているが、アマスポーツとかコンサートを含め10団体程度はお断りしている状況である。 ○1次利用調整では、利用希望日を第3希望までお聴きするなど、できるだけ多くの団体にご利用いただけるよう調整している。
●稼働率はどれくらいか。	○100%である。 ※専用利用、区分利用を含めた稼働率である。

4 主な意見

参加者	主な意見
渡邊一成さん（福山市立大学都市経営学部教授）	<p>○近年、多目的アリーナのような使われ方に転じてきているところは気になる。本来、県が設置した体育施設であるという観点から歯止めをかける必要はあると思う。</p> <p>○広島之都心部に多目的アリーナがないというところについて、体育施設ではない施設を考えていく必要があると思う。</p>
福田由美子さん（広島工業大学工学部建築工学科教授）	<p>○コンサートを増やして若者も楽しめるまちにしたいというところは共感できるが、利用状況を踏まえると、何かを減らさない限り入らないということになると思う。</p> <p>○全体として、他施設との役割分担も考えながら、このイベントは他の施設でもできるのではないかと、個別に検討していくことが必要ではないかと感じた。</p>
堂本ひさ美さん（公益財団法人広島県スポーツ協会常務理事）	<p>○広島を盛り上げるという意味では、全国から多くの若者が集まるということも必要と思うが、広島グリーンアリーナの設置目的を考えると、スポーツで、できるだけ、利用していただきたいという思いだ。</p> <p>○大規模スポーツ大会の早期内定の基準に、「集客3,000人」とあるが、大会の規模は、参加チーム数とか、試合数を基準とした方が良い。</p> <p>○学校行事については、子供たちの健全な活動を支援するという意味で、1次利用で調整してあげられたら良いという思いがある。</p>
大信寿洋さん（広島県高等学校体育連盟理事長）	<p>○県立総合体育館では、1次利用申請させていただき、ほぼ8割、9割の利用を認めていただいている。</p> <p>○本県の高校生は、スポーツの聖地である。広島グリーンアリーナでの決勝戦を目指して、取り組んでいる。本県の高校生が目標にしている会場であることについて、ご理解をいただきたい。</p>
大山高志さん（株式会社夢番地執行役員）	<p>○2000年を超えたあたりから、アリーナツアーもどんどん増えてきている。当然、スポーツをはじめとした各業界のニーズも増えている中で、広島グリーンアリーナだけでは限界にきている。広島にもう1つ同じような施設が必要と強く感じている。</p> <p>○有料興行の立場からは、10%が11%になればありがたく、20%を望んでいるわけではない。</p>
大窪シゲキさん（広島エフエム株式会社9ジラジDJ） ※R7.5.29 意見聴取	<p>○アーティストから、広島グリーンアリーナでコンサートをやりたいけどできないという話はよく聞いている。</p> <p>○広島グリーンアリーナは平和の軸線上にあり、音楽で平和を発信する意味のある場所だと思う。アーティストが平和コンサートを開催し、アーティストから呼びかけることで、被爆の実相を知ってもらうきっかけになると思う。</p> <p>○高校生から実際に体育祭で使っているという話を聞いており、今後、そのような声が増えていくと思う。複数の高校で合同体育祭を開催しても面白そうだ。</p>

参加者	主な意見
村井由香さん（広島県中小企業家同友会副代表理事）	<p>○総合体育館が子供たちの育成という大きな目的で設置されたというのは理解できた。一方で、コンサートがあったときの商店街の盛り上がり、経済効果は大きい。</p> <p>○うちの社員がパートナーの転勤で東京へ行ったが、広島だとコンサートが少ないことが理由と聞いた。コンサートが少ないということが転出の理由になるというところに危機感を抱いている。</p>
末松辰義さん（広島都心会議事務局長（広島電鉄株式会社執行役員））	<p>○広島グリーンアリーナは、いろいろな使われ方をされていて、多くの県民の方に、本当に、よく利用されてるという状況が分かった。また、にぎわいの拠点になるというところで、非常に重要な施設だと思う。</p> <p>○広島都心会議でも、2023年12月にミライビジョン2030を公表し、その中で大規模イベント（1万人規模）会場の整備が必要ではないかというようなことも書いている。</p> <p>○サッカースタジアムができて、サッカーがある日は、多くの人がまちを回遊し、まちが活性化している。そういった観点からも、広島グリーンアリーナの有効利用について議論できればと思う。</p>
西川百合香さん（安田女子大学現代ビジネス学部公共経営学科4年）	<p>○スポーツ利用っていうのはすごく大切だと思うが、若者が広島に残りたいという、すごく小さな理由かもしれないが、そういった観点で、新しい施設なり、広島グリーンアリーナの興行の制限を少しずつ緩和していく必要があるのかなと思う。</p>
山下若菜さん（広島工業大学工学部環境土木工学科3年次）	<p>○コンサートによく行くが、広島グリーンアリーナは、会場に入るとすごい。アーティストが結構近い。</p> <p>○一方、全国のアリーナツアーとなると、西日本が、名古屋と大阪、福岡の3つぐらいしかなくて、広島でのニーズがあるのにできないというのはもったいないと思う。</p>

※ 意見交換会終了後、希望者に対し、広島グリーンアリーナを案内した。

5 第2回意見交換会の概要

日 時	6月12日（木）10時～
場 所	県立総合体育館
説明予定	1次利用調整時に利用不可となった団体の状況 専用利用・区分利用の状況 スポーツ大会における非代替性 広島におけるコンサートのニーズ及び全国状況